

令和4年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
(県南地方振興局)											
1	新規	観光振興	里山で出来るSDGs発信事業	しらかわ里山ネット	ソフト	1,447	871	森林等が持つ多面的な機能の活用を図るため里山整備を進め、県内外の人々を里山に呼び込むとともに、事業を通してSDGsを学び実行し啓発活動に取り組むことで、里山と人との繋がりや地域資源の重要性を感じ、地域間交流や郷土愛の醸成につなげていく。 ○子供たちと共に学ぶSDGsの開催 ○里山フォトコンテストの開催 ○里山スタンプラリーの開催	R4.4.1～R5.3.20	白河市	
2	新規	産業振興	農産物産館まるごと西郷館を核とした賑わい元気を創出する拠点づくり振興事業	道の駅にしごう出荷者等準備推進委員会	ソフト	4,130	2,748	農業等産業従事者の高齢化や後継者不足が進むなか、村の産業を荒廃させないため、農産物産館まるごと西郷館を中心にイベントを開催するほか、シンポジウムや勉強会を実施し、担い手の育成や所得向上を図る。 ○フットパス関連推進事業(6月) ○大軽トラ市・花市(9月) ○まるごと西郷館と連携した産業振興シンポジウムの開催(2月) ○特産品開発や情報発信の勉強会の開催	R4.4.1～R5.3.31	西郷村	
3	新規	観光振興	RAKUEN de Marche	中島村から元気を発信する会	ソフト	1,989	1,314	県南地域の店舗と協力し合い、県民に向け中島村のまだ発掘されていない魅力を発信し、関心を高め、雇用、起業、定住の推進を図る。 ○イベントの開催 ○中島村MAPの作成 ○PR動画制作	R4.4.1～R4.10.31	中島村	
4	継続2	教育・文化	風月の芸術祭in白河	風月の芸術祭実行委員会	ソフト	10,200	5,000	地域の文化力向上、中心市街地活性化及び交流人口拡大を図るため、白河藩主松平定信の雅号「風月」をテーマに掲げ、市内の史跡名勝や歴史的建造物史跡、空き店舗等を舞台に、国際的なアーティストによる創作・鑑賞・体験等を行う芸術祭を開催する。 ○風月の芸術祭 ・作品の展示 ・狛犬をテーマとしたライブペイント ・各種ワークショップ(映像制作等) など	R4.4.1～R5.3.31	白河市	
5	継続2	産業振興	しらかわ産品販売促進事業	しらかわ産品販売促進協議会	ソフト	1,550	1,000	県南地方の複数の会社の魅力ある地場産品を「楽翁堂」というブランドで統一し、商品セット化して、PR・販売促進に取り組む。地元企業や地域の観光施設等の地域資源との連携を図り、「しらかわ」の活性化に寄与する。 ○しらかわの地場産品の情報発信事業 ・パンフレットの作成 等 ○しらかわの地場産品の販売促進事業 ・通販サイトの運営 ○地場産品を通じた地域の交流事業 ・地元企業訪問によるPR活動、しらかわ出身の県外在住者へのPR活動、行政・企業・各種団体との交流イベント	R4.4.1～R5.3.31	白河市	

令和4年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
6	継続2	産業振興	白河フードフェス2022	白河フードフェス実行委員会	ソフト	3,000	1,900	白河市の多くの飲食店が、新型コロナウイルス感染症の影響で利用と売り上げが大幅に落ち込んでいる。そこで、飲食店の利用を促進させるために、店舗への周遊イベントを実施することで、地域経済の活性化と交流人口創出を図る。 ○白河フードフェス2022の開催 ・日程 1か月間予定 ・内容:飲食店約40店を対象とした、抽選で賞品が当たる電子形式のスタンプラリーを実施する。	R4.4.1~R5.3.31	白河市	
7	継続2	教育・文化	文学による人づくりまちづくり事業	中山義秀顕彰会	ソフト	2,065	1,361	地域住民の文学への関心を高め、創作活動を活性化させるとともに、子どもから大人までの教養・文化の向上と文学による交流人口の創出を図るため、文学を切り口とした人づくり・まちづくり事業を展開する。 ○DVDの制作 ○テーマ展の開催 ○文学講演会の開催 ○文学解説講座の開催 ○文学ウォークの開催 ○出前授業	R4.4.1~R5.1.31	白河市	
8	継続2	交流・定住	福島県南で「むすぶ」	むすぶ	ソフト	790	507	地域の人々と連携し、さまざまなヒト・モノ・コトを「むすぶ」ことで、豊富な地域資源を新たな視点で再活用するとともに、地域の多様な交流を生み出し、県南地方の地域活性化を図る。 ○「メイドバイ白河」の商品開発&清澄白河での販売会の開催 ○「和紙製卒業証書」作成ワークショップの開催 ○白河を「肌で感じ、触れ合う」ツアーの開催 ○県産木材活用DIYワークショップの開催	R4.4.1~R5.2.28	白河市	
9	継続2	人材育成	若者地元就職促進・マッチング創出事業	ふくしま県南地元企業説明会実行委員会	ソフト	2,152	1,420	地域の将来を担う若者の地元企業を知る機会と、企業とのマッチングの場を創出し、地元企業への就職促進を図ることを目的とした事業を展開する。 ○ガイドブックと特設WEBサイトにより企業研究情報を学生に提供。 ○質問シートにより、学生が企業をより深く知る仕組みを構築。 ○「直接説明を聞く場」として対面型説明会を開催。	R4.4.1~R5.3.31	白河市	
10	継続2	観光振興	しらかわ地域文化継承事業	白河まつり振興会	ソフト	2,850	1,320	失われつつある地域への愛着を取り戻し、しらかわ地域の伝統文化の継承を目的に、東日本大震災をきっかけに復活を遂げた「白河関の踊り流し」を市民で踊るほか、様々な文化芸能を披露することで、文化にふれあい、再発見する場を創出する。 ○白河おどりの認知向上活動 ・子どもたちへの伝統文化の継承 ○白河関の踊り流し〜土民共楽踊り〜 ・踊り流しの開催	R4.6.1~R5.2.28	白河市	

令和4年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
11	継続2	人材育成	子育て世代の働き方改革スタートアップ交流事業	特定非営利活動法人わくわく	ソフト	1,978	1,305	「子育てしながらの働き方」をテーマとして、年間を通して各種事業を展開することで、子育て世代が悩みを共有しながらこれからの働き方を身につけられる場所づくりを行う。 ○子育てや仕事と家事の両立についての相談や解決案を話し合うワークショップの開催 ○理想の就業スタイルや自分に合った働き方を見つけ出すワークショップの開催 ○ビジネス体験教室の開催 ○ビジネスの創出に向けた先進事例の勉強会 ○仕事づくりワークショップの開催	R4.6.1～R5.3.31	西郷村	
12	継続2	人材育成	スポーツの力で地域ブランディング	公益社団法人白河青年会議所財政室	ソフト	1,500	1,000	地域の子ども達がスポーツを通して様々な価値観を理解し、挑戦することや他者を思いやることの大切さを学ぶ機会を創出し、学校やスポーツ施設の活性を通して、地域や社会との関係性を深め、将来的に地域振興に寄与できる人材育成を図る。 ○体験型事業(ブラインドサッカー)の開催 ・日程 令和4年10月 ・対象 白河市、西白河郡の小学生 ○相互理解についての勉強会の開催	R4.4.1～R4.11.30	白河市	
13	継続2	交流・定住	リノベーション@本町キタウラ事業	しらかわ本町未来研究所	ソフト	1,398	932	魅力ある地域を創造するため、現状ある公園や空き地を若者感覚で映えるスポットに作り替えることにより、街への関心を持ってもらう。また、これからの地域の活動の担い手となる学生と共に事業を実施することにより、若い世代と地域の大人のつながりや新しいコミュニティの形成にも繋げていく。 ○空き家や空き地、公園等の活用 ○SNSの活用による情報発信 ○街なか案内所整備 ○まちなかマップの作製	R4.4.20～R5.2.28	白河市	
14	継続2	観光振興	しらかわにぎわいプロジェクト	しらかわにぎわいプロジェクト実行委員会	ソフト	1,136	750	観光客の回遊促進と地域の魅力向上のため、withコロナを前提とした新たな旅行方法・観光メニューの提案として、県南地方各地を対象としたデジタルスタンプラリーを実施する。また、景品として県南地方の6次化商品をはじめ、特産品をプレゼントすることで地場産品の消費拡大に寄与する。 ○デジタルスタンプラリーの開催 ・対象地域 県南地方9市町村 ・開催期間 令和4年5月～令和4年7月 令和4年9月～令和4年11月	R4.5.1～R5.2.28	県南地方9市町村	

令和4年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
15	継続2	教育・文化	ふくしまの城・城址巡り「白河小峰城」	福島県城下町連絡協議会	ソフト	2,090	1,190	<p>城・城址、歴史、文化を軸に、オンラインイベントを開催し、県南エリアへの関心を高める。併せて、県南城下町交流事業(各城下町の伝統演武・演舞等披露)を開催し、交流人口の拡大を図る。</p> <p>○オンラインによる発信事業 ○城下町の伝統演舞の披露 ○歴史・史跡を巡るマップの作成</p>	R4.4.7～R4.9.30	白河市	
16	継続3	観光振興	NANKO WORK PROJRCT - 渋沢栄一×松平定信 南湖を彩る系譜-	南湖公園魅力発信事業実行委員会	ソフト	3,077	2,051	<p>南湖神社にゆかりのある渋沢栄一がNHK大河ドラマの主人公や新紙幣の肖像画に採用されること、さらには、国道294号バイパス整備により南湖公園周辺の周遊性が高まることを契機に、市内外へ南湖公園の魅力発信と誘客促進を目的に、地域住民と連携したイベントや講演会等を実施する。</p> <p>○ウォーキングイベントを通した南湖公園周辺の魅力発信(初夏・秋) ○南湖公園竹灯籠ライトアップ ○竹灯籠作り教室 ○渋沢栄一に関連した食「煮ぼうとう」を通した埼玉県深谷市との交流 ○南湖公園PR</p>	R4.4.1～R5.3.31	白河市	
17	継続3	産業振興	ドライブスルー白河マルシェ	公益財団法人白河観光物産協会	ソフト	534	354	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ事業者を応援するため、地域生産者とともに協力し、選りすぐりの食材を消費者に安心・安全な環境で提供する。また、地元食材を活用したオリジナルメニューを高校生と協同で考案し、地産地消の促進を図るとともに地域活性化に繋げる。</p> <p>○ドライブスルー白河マルシェの開催 ○地元食材を使用した料理コンテストの開催</p>	R4.9.1～R5.3.31	白河市	
18	継続3	教育・文化	白河“オンライン”だるま市開催事業	白河だるま事業協同組合	ソフト	3,000	1,900	<p>実際に現地に足を運ばずとも、世界中どこにいてもだるま市を楽しむことができるコンテンツやオンラインならではの体験を参画事業者と共に用意することで、白河だるま市の認知拡大・さらなる集客促進・持続的な発展をめざす。</p> <p>○オンラインだるま市の開催(2月) 内容(仮) ・だるま市会場案内、トークセッション ・参加型アートだるま展 ・県内外でのオンライン動画の配信</p>	R4.9.1～R5.2.28	白河市	
19	継続3	観光振興	翔んで 白河の関	青空バル実行委員会	ソフト	1,150	750	<p>福島県の南の玄関口に位置する西郷村において、日本酒をはじめとする食文化や温泉、自然など、多くの観光資源を広くPRし、新たな人の流れを創出することを目的としたイベントや勉強会を開催する。</p> <p>○青空バル ・日本酒や特産品の販売・PR ○青空バル後夜祭 ・令和4年9月、10月 ・青空バルの来場者と蔵元とのオンライン交流会</p>	R4.4.1～R5.2.28	西郷村	

令和4年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
20	継続 3	交流・定住	地元プロゴルファーによる「ふくしまゴルフプロジェクト」応援・支援事業	福島県プロゴルフ会 大会運営事務局	ソフト	4,715	1,745	東北唯一の男子プロゴルフツアーが開催されるとともに、多くのゴルフ場を有する県南地方で、ゴルフ熱を高め、ゴルフファンを増やすことを目的に、地域のプロゴルファーによる、ジュニアを含むアマチュアゴルファーとの交流事業を行う。 ○ジュニアゴルフ合宿(8月、3月) ○ジュニアサーキット(年間5回) ○ジュニアレッスン会(9月) ○プロアマゴルフ大会(10月)	R4.4.1～R5.3.31	西郷村	
21	継続 3	人材育成	若者たちと考える。6次化商品の開発・PR販売事業	矢吹町バンド連合会	ソフト	1,445	830	農業短期大学の「まちづくりサークル」と連携し、若者たちが自分たちのアイデアを活用した6次化商品の開発や地域の魅力の再発見を若者と共に実施することで、若者たちが地域に興味を持ち、「自分たちの町を知り・考え・創る」場を創出する。 ○新しい農産物から、新しい6次化商品の開発 ○キッチンカーによる地域のメニューPR ○県南地域の特産品を使った料理を提供するイベントの開催	R4.4.3～R5.3.15	矢吹町	
累計			県南 21件			52,196	30,248				